



特集

リニア駅ができるまち飯田

天竜川橋りょうの橋脚
【阿島橋北側 河川内】

リニア中央新幹線が天竜川を渡るための橋
「天竜川橋りょう」の建設が進められています。

リニア駅がで

市内工事着々と 天竜川にみえたリニアのみち

リニアが天竜川を渡るための橋「天竜川橋りょう」の建設が2023年に飯田市側でも始まり、徐々にリニアが走る路線が現れてきました。現在飯田市側で工事中の橋脚も、今年5月にはリニアが走行する高さまで立ち上がってくる予定です。市内のリニア工事は一步一步前に進んでいます。

写真:リニア本線工事の状況(喬木村から天竜川越しに飯田市を望む・2025年1月撮影)

きるまち飯田

リニア開業を待たず 駅前広場は2028年度一部供用開始へ

東海旅客鉄道株式会社（JR東海）は2024年3月、リニア中央新幹線について当初予定されていた2027年の開業は「実現できる状況にはなく、新たな開業時期についても見通すことができない」と発表しました。静岡県内のトンネル工事については、掘削に着手してから開業まで少なくとも10年を要するとされていますが、2025年1月末現在着手されていない状況です。

市内の工区においても工事工程（工事期間）の延長が発表されています。駅部区間の土木工事については、2026年3月までとされていた工事期間が5年9カ月延長され、2031年12月完了の見通しとなりましたが、市がリニア駅の南北に整備を計画している駅前の広場などは、リニアの開業を待たずに、2028年度の一部供用開始を目指して整備を進めます。また、一部供用開始に向けて、駅前広場に必要な機能や施設を検討し、管理運営していく事業体づくりを目指す意見交換の場として公民連携で「飯田・リニア駅前広場プラットフォーム」を立ち上げました。皆さんと一緒に作る駅前広場に向けて歩を進めます。

●問い合わせ／リニア推進課 内線3322

飯田市内のリニア本線工事進捗状況

市内では、さまざまな場所でリニア本線工事や関連工事が進められています。

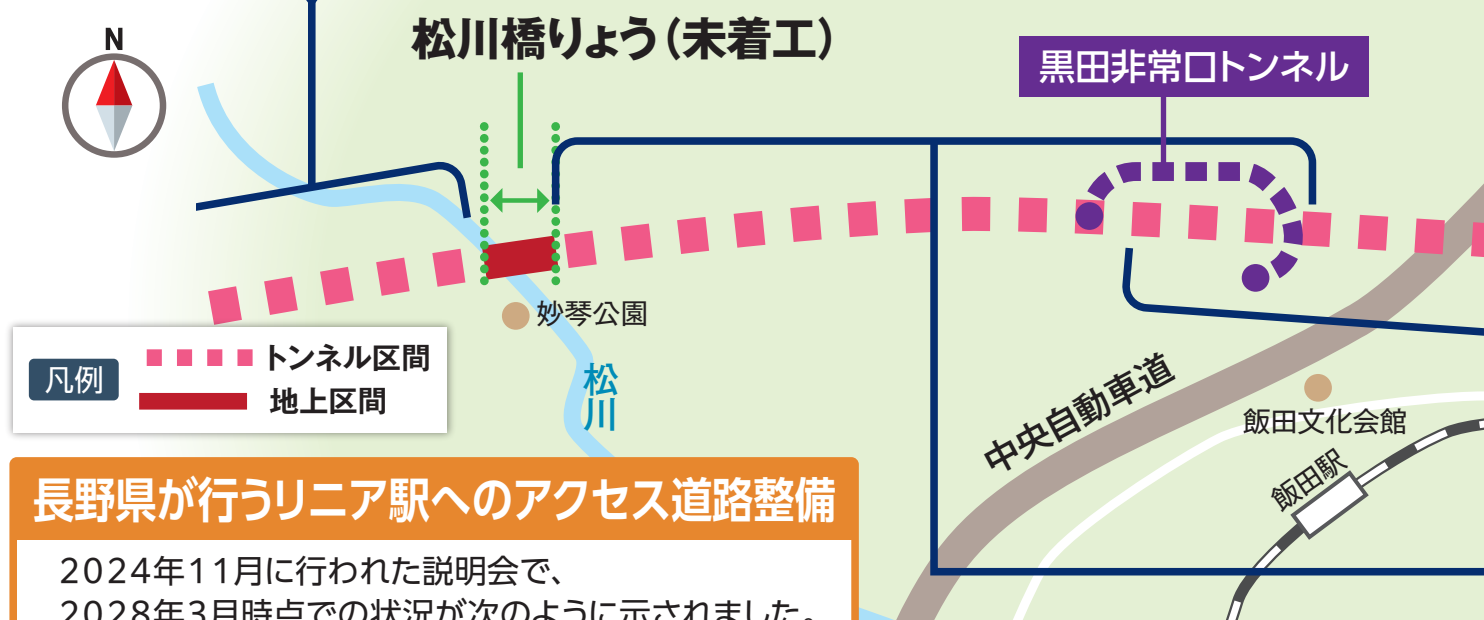
2024年には、市内の工事についても工事工程(工事期間)の延長が発表されました。工事実施にあたっては市民の皆さんにご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

中央アルプストンネル松川工区

- **現在の状況**：名古屋方面に向かって本線トンネルを掘削中
 - **工期**：2016年12月～2026年9月
 - ▶ **新たな完了予定時期**：2031年夏頃
 - **工区全長**：約4.9km
- 2025年2月末時点掘削距離（見込み）：本線トンネル約1.4km



松川工区での
トンネル掘削の様子
提供：JR東海



長野県が行うリニア駅へのアクセス道路整備

2024年11月に行われた説明会で、
2028年3月時点での状況が次のように示されました。



① 国道153号 飯田北改良

リニア高架橋工事による影響区間を除き、
暫定4車線で供用

② 座光寺上郷道路

国道153号(飯田北改良)～フルーツライン間の完成供用

③ 県道市場桜町線

リニア高架橋工事による影響区間を除き、
完成供用



駅部区間(JRが行う土木工事)

- 現在の状況：
駅と土曽川の交差部に土曽川橋りょうの橋脚を建設中
- 工期：2021年～2026年3月
▶新たな完了予定時期：2031年12月
- 工区全長：約950m



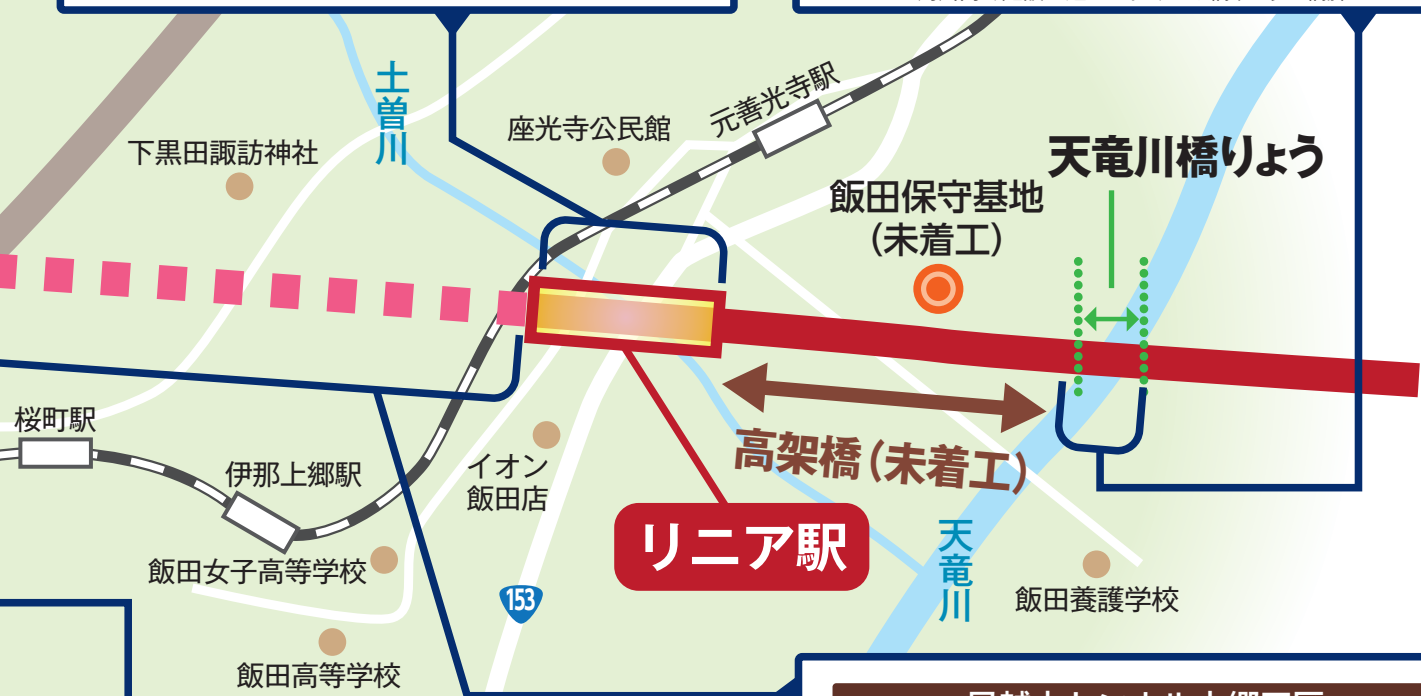
駅部で工事が進む土曽川橋りょう

天竜川橋りょう

- 現在の状況：
河川内に建設する橋脚4基のうち、喬木村側の2基完成、飯田市側の2基建設中
- 工期：2020年～2026年3月
▶新たな完了予定時期：2029年3月



河川内で建設が進められている橋りょうの橋脚



風越山トンネル黒田工区

- 現在の状況：非常口トンネルを掘削中
- 工期：2016年～2027年2月
- 工区全長：本線約2.3km、非常口約1.1km
2025年2月末時点掘削距離(見込み)：
非常口約0.3km



子どもの森公園の東に設けられている黒田工区工事ヤード

風越山トンネル上郷工区

- 現在の状況：2024年11月に準備工事着手
- 工期：2021年～2026年8月
※準備工事は2028年12月までかかることが発表済み。
工区全体の工期は今後説明が行われる予定。
- 工区全長：約3.3km
市内で唯一シールドマシンによるトンネル掘削を行う



提供：JR東海

神奈川県でリニアのトンネル掘削を行うシールドマシン

2028年度 飯田・リニア駅

リニア本体工事の影響がない箇所について、整備を進め

●リニア駅前広場整備スケジュール（予定）



飯田・リニア駅前広場プラットフォーム

「駅前広場でどう賑わいをつくっていくのか?どう活用していくのか?どのように管理・運営していくのか?」を一緒に考えていく公民連携の**飯田・リニア駅前広場プラットフォーム**を設立しました。市民・事業者・専門家などが自由に参加し、意見を出し合う場です。



駅前広場の賑わいの創出

地元経済の好循環

まち全体を見るなかで 駅前広場が持つべき機能

★この3つの視点を大切に、
皆さんからいただいた
アイデアをもとに、
必要な機能や施設について
検討を進めていきます。



提供:信州大学



※画像はイメージです。

プラットフォームの意見を踏まえ、駅前広場の一部供用開始段階での活用方針について、2025年度中に決定しお知らせします。

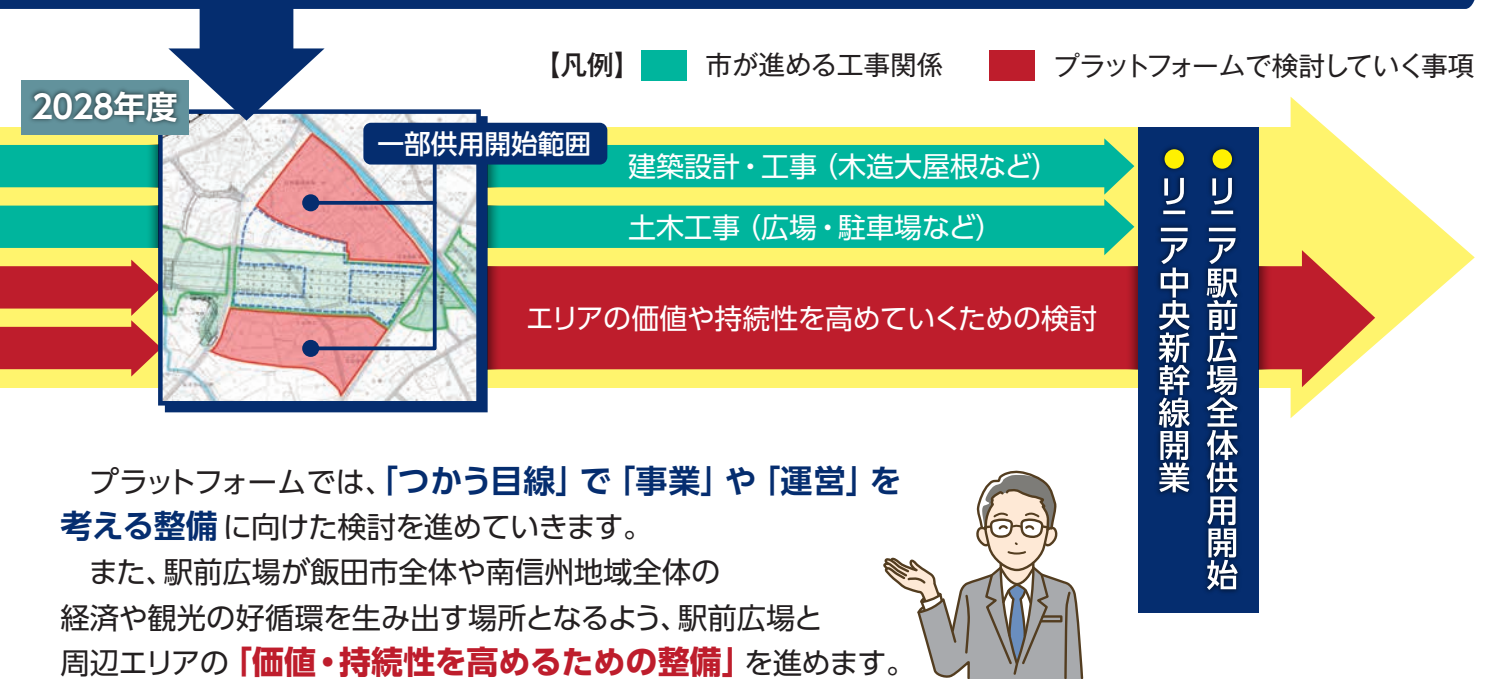
「飯田・リニア駅前広場プラットフォーム」の活動状況や
参加方法は、市ウェブサイトをご覧ください。

ID 124049

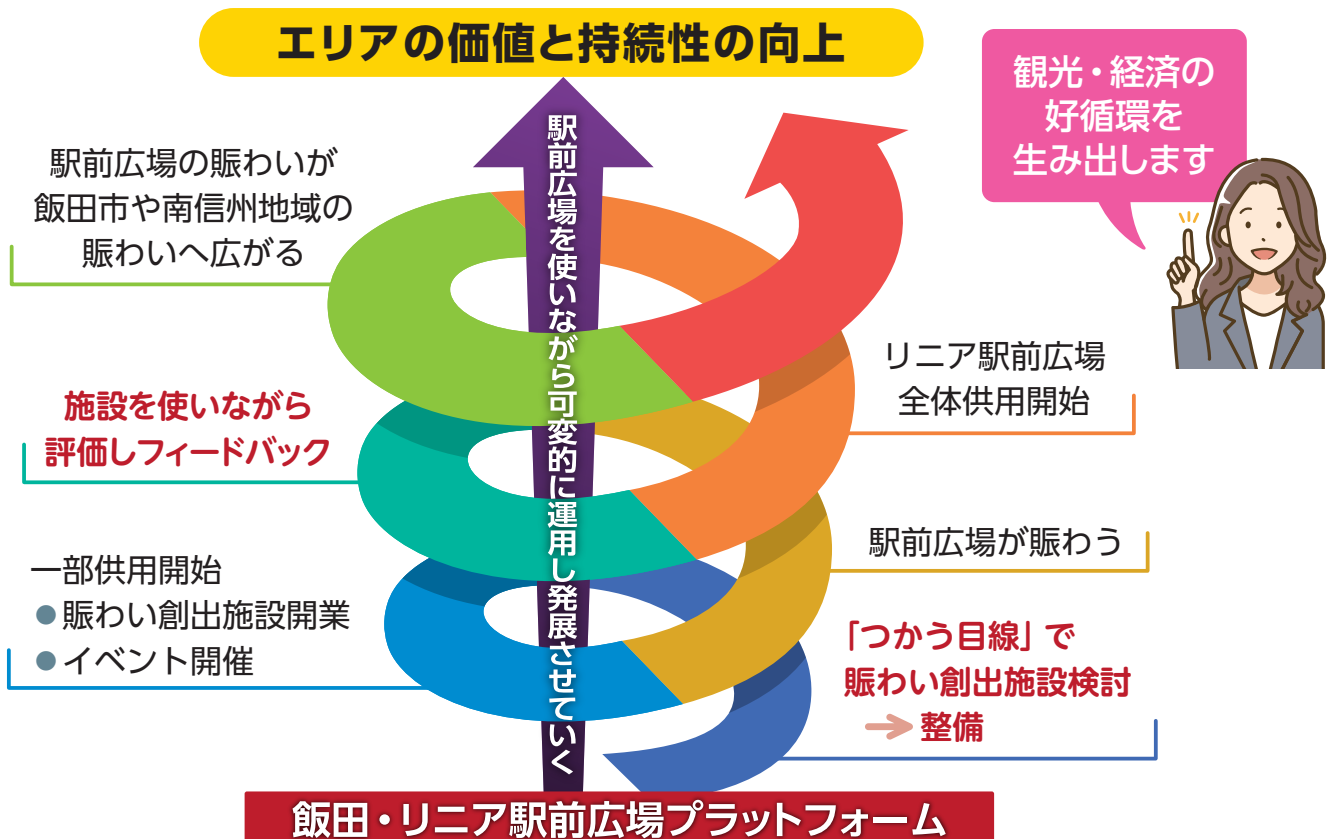


前広場 一部供用開始予定

ながら、2028年度中に部分的に供用開始する予定です。



プラットフォームが目指す駅前広場整備の好循環



日本縦断焼肉連携協議会 北見市でシンポジウム



人口当たりの焼肉店が多い、飯田市と北海道北見市が、独自の焼肉文化「ローカル焼肉」の魅力を発信し、焼肉をきっかけに多くの人が訪れて欲しいと設立した協議会のシンポジウムを、2月7日に北見市で開きました。この日は、「北見厳寒の焼き肉まつり」も開催され、北見市にも飯田市をPRしてきました。

下伊那農業高校の生徒が考案 地域おこし弁当



1月14日、アグリサービス科地域探究コースの3年生と市内の飲食店とが共同開発した弁当の発表会が行われました。南信州の伝統野菜などの”押し食材”を使った弁当は、販売会でも大好評でした。

ママ下遺跡発掘調査



令和6年7月からリニア駅前広場の工事に伴う発掘調査を進めています。縄文時代から奈良・平安時代までの竪穴式住居など、人々の営みの跡を記録し、後世に伝えます。

市公式SNSでも市内の出来事やイベントなどを配信しています。
ぜひご覧ください。

QRを
スキャン



Instagram

飯田市キャリア教育 推進フォーラム



2月8日、キャリア教育の実践発表や若者と飯田の未来を考えるパネルディスカッションを行いました。上久堅小学校の6年生が、地域の協力を得て学校のプレ150周年祭を開催した事例を発表しました。

地域内外の「知」が集まり交流 学輪IIDA全体会



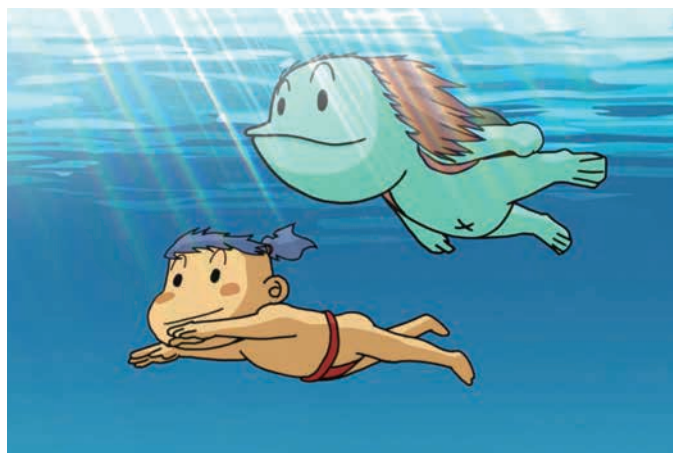
ムトスぷらざで1月25日に開催しました。研究者、大学生、教育機関、高校生などによる研究発表や、地域の未来を拓く突破力について考えるパネルディスカッションを行い交流を深めました。

三遠南信サミット2025



「地域の強^{きょうじん}靱化を考える～連携の再確認」をテーマに1月27日、豊橋市で開催されました。大規模災害に備え、地域の強靱化に向けた取り組みや、連携のあり方などについて確認しました。

『うしろむき弁天ものがたり』 民話をアニメで



海にまつわる全国の民話を語り継ぐ、日本財団「海ノ民話プロジェクト」が、松尾と下久堅に伝わる民話を基にしたアニメーションを作成しました。ぜひYouTubeでご覧ください。



現代版 養生訓

整形外科
林 幸治 医師

人生100年時代をどう生きる？

2025年1月現在、飯田市の65歳以上の老年人口比率（65歳以上）は35%（日本平均30%）です。更に高齢化に加え平均寿命も伸び、2025年現在、男性82歳、女性87歳です、これが100年時代といわれる由縁です。数字だけみれば万々歳で、自由にシニア世代（65歳以上の世代）を謳歌できると喜んでいいでしょうか。

皆さん、薄々気付いていると思いますが、この平均寿命の中には、寝たきりまたは介護が必要になっている期間が含まれます。ここで健康寿命（介護なく一人で生活できる年齢）があり、男性72歳、女性75歳です。この開き、男性10年、女性12年は自分一人では生きていけない期間となります。このある意味厳しい100年時代を皆さんはどう生き抜きますか。

寝たきり原因のトップは、整形疾患（骨折、転倒、関節疾患）で約23%に上ります。次は、脳血管障害（脳梗塞、出血）18.5%、認知症15.8%と続きます。

結論、100年時代を生き抜くには、寝たきりを防ぐ事、それは整形疾患を予防することが重要です。そのkeywordの1つが腰曲がりです。ご高齢になれば皆さん腰が曲がりますよね、これは普通の事なのでしょうか。いやいや、私はそうは思いません。腰曲がり寝たきりへの警告信号、初めはちょっとした腰痛から、日々の悪い姿勢から、運動不足、更に骨粗鬆症も加わり圧迫骨折や脊柱管狭窄症発症によるものまで多岐にわたります。もちろん、加齢による原因も大きいですが、日々の生活で維持されているシニア世代も沢山おられます。

100年時代を生き抜くため、若い時から準備は始まっています。早期予防（適度な運動、骨粗鬆症の加療）から外科的治療まで微力ながら腰曲がり対策に協力させていただきます。

寝たきりを予防して人生100年時代を楽しく生き抜きましょう!!

飯田市立病院 〒395-8502 飯田市八幡町438 ☎0265(21)1255

Vol.46

市長室から

市長
佐藤 健

矩を踰えず

取り上げるのが遅くなりましたが、今年の夏、小諸市に出張した際、某ログハウスメーカーの方から伺った、分譲地の購入者にサインをお願いしている誓約書の内容が大変興味深かったので、紹介します。

曰く「時代は、デジタル文明の発展で…進んでいるが…必ずしも幸福の広がりや連動しているわけではない。寧ろ倫理観が廃れていることが目立つ昨今である。…下限の倫理観がなければ、人類に未来はない。」との前文に続いて、

- 一つ、明るい挨拶、明るい禁。
- 一つ、されて嫌なことはなるべくしない。
- 一つ、独り占めより、共存の誇り。
- 一つ、楽しいことは遠慮なく、正しいことは控え目に。

一つ、フェアが原則。受益者負担、そして原因者責任。

一つ、人間も自然の一部。

担当の方は、「嫌がられるのではと心配しましたが、皆さん気持ちよくサインしてくださいました。ご近所づきあいも良好で、分譲地周辺の従来の住民の皆さんとも仲が良かったです。自治会にも加入してくれています。」と話しておられました。

これ、一見「ルール」ですが、相手（自然を含め）を尊重することの確認ですね。

たまたま近くに住むことになった他人同士が気持ちよく暮らすために、最低限守るべきこととは？「暗黙の了解」が通用しなくなっている昨今、文字にしてみるのもいいかもしれないなと思ったことでした。